



梅下葉月 (うめしたはづき)

157cm

B90 (Gカップ) / W57 / H83

母親と二人暮らしをする
むちむち美少女J●♡

隣のおじさんにいっぱい
中出しエッチをされちゃいます♡

最初は嫌がっていた葉月ちゃん。

でも、何度もおま●こに
射精をされていくうちに
おじさんとのエッチにハマってイク♡

好きなエッチは
おじさんの種付けプレス♡
おま●この奥に出されるのが大好き♡



夜中の静かなマンションの廊下を歩く
ようやく帰ってこれたと息を吐いた。

今日も遅くなつたなあ…

もう十時か…早い方だけど
もっと早く帰りたいな…

今の会社には二十年近く勤めている
ほぼ毎日残業、休日出勤も珍しくない
業務時間的にはブラックに近い企業だが
手当てを出してくれるのが唯一の救いだ。

まま

いくら金が入ったところで
使う暇がないんだけどな…

誰かに聞かせるわけでもなく、
愚痴を溢しながら自分の部屋の扉を
開けようと鍵を出した…その時。

精二おじさん
お帰りなさい

ガ
グ
ヂ
ヤ
ハ

隣の部屋の扉が開いて
中から女の子が出てきた。

ああ

葉月ちゃんはづき

こんばんは
今日も遅くまでお疲れ様でした



隣の部屋から出てきた
可愛らしい女の子は梅下葉月ちゃんうめしたはづき
母親と二人暮らしの〇校生だ。

彼女たちが隣に引っ越してきてから
十年近い隣人関係を築いている。

葉月ちゃんのお父さんは彼女が物心つく前に事故で亡くなっちゃった。それから母親と二人で生活をしてきた。

引っ越しの挨拶をしてくれた時、母親からある程度家庭の事情を聞いた。

それから俺は当時幼い葉月ちゃんが一人で家にいることを心配して気にかけていた。



しおいしお

あの時は今よりも仕事
が忙しくなかったから
早く帰るようにしてたんだよな…

鍵を忘れて自宅に入れ
ない葉月ちゃんをウチで
面倒見たりして…

そしたら俺に懐いて
今もこうして慕^{した}って
くれるんだよな

こんばんは
葉月ちゃん

今日はもしかして
お母さんがいないのかい？

はい...そうなんです

新しいお店を立ち上げるための
応援でしばらく家には
帰れないみたいで...

そうかい
それは寂しいね...

葉月ちゃんの母親は全国展開している
ファミレスの本社に勤務する
バリバリのキャリアウーマンだ。

こうして家を空けることも珍しくなら
ただ、決して葉月ちゃんを
ないがしろにしているわけではなら。

葉月ちゃんが不自由な思いをしないように
頑張つて働いて、お金を稼いでいるのだ
葉月ちゃんもそれがわかつているので
二人の家族仲は非常に良好だ。



あの…
ご飯はこれからですよね？

作り過ぎてしまったので
良かったら食べてくれませんか？

おおっ

喜んでいただきますよ

///

葉月ちゃんは時々こうして作り過ぎたと言って料理を作ってくれて一人暮らしの身にはとてもありがたい。

今日は肉じゃがが…
美味しそうだね

ふふっ

しっかり食べて
体力を回復させてください

季節の変わり目のせいか
体調を崩す人が多いですし…

へえ

学校でお休みする人が
増えてるのかい？



はい

私の友達も…

それから、しばらく立ち話をする。
帰宅した際、葉月ちゃんが顔を出す時は
料理をくれて、他愛のない会話をするのが
いつもの流れだ。

学校で何があったとか
気になってる男の子と
今日は目があったとか…

こんなおじさんと楽しそうに
会話をしてくれて…
本当に良い子に成長したな

ん…

内面だけでなく
外見も立派に…



小さい頃から可愛い子だと思っ
ていたが
今では胸やお尻が大きく成長して
立派な女の身体になっていた。

すっかり良い女になって…
おかげでオナニーのオカズは
葉月ちゃんばかりだよ

ああ…

葉月ちゃんの生のおっぱい
一度でいいから見てみたい

こんなエッチなことを
考えてるなんて知られたら
幻滅されるだろうな…



あっ

ごめんなさい長々と…
おじさんお仕事で疲れてるのに…

いざいざ

葉月ちゃんとお話すると
おじさん元気をもらえるんだ

だから気にしないで良いよ

たっぷりと葉月ちゃんのおっぱいが見られるしね…ふふっ

その後、葉月ちゃんが部屋に戻ると
自分も自室へと引っ込んだ。

そして空腹だったので食事にする
もらった肉じやがはまだまだ温かく、
パツクのごはんだけ温めて食べた。

うまかった…

葉月ちゃんは
やっぱり料理が上手だな

…まだこんな時間か

葉月ちゃん起きてるだろうし
お皿を返しに行くか

返そうと思った時に返さないと
いつまでも返すのを忘れてしまう。
肉じゃが盛られていたお皿を洗い、
葉月ちゃんの部屋へと向かうことにした。

ピポニ

……

ん？

返事がないな……
まだ起きてると思ったけど……

もしかして……あつ！

カチカチ

ノブに手をかけると扉が開いてしまった。

以前、葉月ちゃんが寝落ちして
玄関の鍵を閉め忘れることがあった。

また寝ちゃったのかな？
前に危ないよって
一度注意したんだけど……

やれ

やれ

……仕方ない

このままだと危ないので部屋に上がって
葉月ちゃんを起こすことにした
部屋に上がるとリビングの方から音がする。

テレビを見ながら
寝落ちしちゃったんだな

戸締りをするよう
しつかり言わないと…

葉月ちゃ…っ！

んんん
ぬぬぬ…

扉の隙間から見えた室内の様子に驚いて動きを止める。

こ、これは…



テレビがつけっぱなしであったり葉月ちゃんが寝落ちしていることはなく、予想外の光景が扉の隙間から見えた。

クッキー



ひやひや

おん

おはははは

んっ

おはは

んっ
気持ち…良いっ

おま●こから…
どんどんお汁でちやう…っ！

おはは

おはは

オナニーしてる…っ！

葉月ちゃんも年頃の女の子だし
オナニーくらい…

おんこ

おんこ

おんこ

おんこ

おんこ

おんこ

おんこ

それにしても
葉月ちゃんのおっぱい
やっぱリデカいな…

はあ

それにマ●コを
あんなに濡らして…

何度も想像してオナニーをした
葉月ちゃんのあられもない姿。

夢のようなその光景に
扉の隙間からジツと見入っでしまっう。

ああ

乳首…いじるのイイッ

むっ

はあ

むっ

ワキ

むっ

はあ

手…止まんないっ

くさ



ああ

んんう…イクう

イツちやうよお

んん

んん

ああ

んん

ワキ

んん

んん

はあ
はあ

は、葉月ちゃん…
ああ…駄目だ…

もう我慢できないっ！

はあ

んん



葉月ちゃんっ！

セ
コ
ル

ど、どうして...
ひゃあ!?

おじさんっ!?



ハハハハ

な、何するのっ

ごめんっ!
もう我慢できないっ!

葉月ちゃんのオナニーを前にして
これまで彼女に向けてないように
抑えていた性欲が爆発した。

ぐわん
ちゃうね!

「念不乱に葉月ちゃんの
PORNをむしゃぶりながらマンニをする。

だ、駄目え…
そんなところ口つけちやあ…

は、離れて、おじさん
やめてよお

おじさん

おじさん

おじさん

おじさん

おじさん

おじさん

おじさん

はあ

おじさんの口
葉月ちゃんのお愛液で
べとべとだよ？

でも、気持ち良いんだよね？

どンドンマ●コから
溢れてくるよ

あー
あー
あー

あー
あー

あー

あー
あー

あー
あー

嫌あ
そんなこと言わないでえ

葉月ちゃんは回では嫌がつているが
マ○コからは愛液が止まらなかつた。

それに身体が快感で震えて
もう少して葉月ちゃんが
イキそうなのがわかる。

おニタシ

おニタシ

おニタシ

いや

おニタシ

ゴクゴク

おニタシ

ザッザッ

ゴクゴク

おニタシ

おニタシ

おじさん駄目っ
それ以上はあ…

おめ…

イキそうなんだろう？

ほら遠慮せず
イキなさい

おめ

んんんんん♡

おめ

いちやううううっ♡

フル

ピチ

ピチ

フル

ちゅぽ

フル

フル

フル

ちゅぽ



おおお

クククククク!

アハハハ
クニクニ

*

はーっ
はーっ

はーっ

はーっ

イ、イツちやつた…

こんなに感じたの
初め、て…

はーっ
はーっ



はあ... はあ...

葉月ちゃん...

クンニを始める前から勃起していたチ○ポはもう限界とばかりに膨れ上がっていた。

ここまでしてしまっただ
もう躊躇うことなんて必要ない

ヒクヒク...
ヒクヒク...

ムムム
ムムム

俺は服を脱いで絶頂の余韻に浸る
葉月ちゃんにチ○ポを向けた。

はあはあ

葉月ちゃん
気持ち良かったでしょ？

せ、精二おじさん…

今度はおじさんを
気持ち良くさせてよ

ぐんぐん

私が頼んだわけじゃ…

いきなりおじさんが
私の…おま●こ舐めて…

でも、あんなに
感じてたじゃないか…

だからさ…
その葉月ちゃんの
口を少し借りるよ！



んんん

んんん
んんん

女女

葉月ちゃんの口の中
あったかくてぬるぬるしてっ

すっくっく良らよー！

だめラブ

だめラブ

だめラブ

だめラブ

おじ...さんっ
んんんんん

んあつ...おち●ち●大きい...

苦しいよお...おじさん

ア
ユ
ホ

ア
ユ
ホ

それに...
なんか匂いが、すごい...

ア
ユ
ホ
ア
ユ
ホ

はあはあ

まだお風呂入って
なかったから…

そうなの

葉月ちゃんのお口で
チ●ポ綺麗にしてよっ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

おじさん気持ち良くなるし
チ●ポも綺麗になって
一石二鳥だねっ

アッポ

うううう...
どうしておじさん...

いつものおじさんに戻ってえ

アッポ

アッポ

そ、そんな...

ダッ
ダッ
ダッ

ダッ
ダッ
ダッ

はっはっ

一度イッたら
いつものおじさんに戻るからっ

だからもう少し待って…

んんっ

フェポ

ぢゅら

ぢゅら

ぢゅら

アキ

さつきから我慢汁が止まらない…
あとちよつとでイクから…っ!

んんっ



ガクポ

ぐんぐん

ぐんぐん

おはよう
おはよう

ぐんぐん

おーやー

おはよう
おはよう

おはよう

ガクポ



イク...イクよ葉月ちゃん

ぢゅぽ

ぢゅぽ

おじさんの精液
お口で受け止めてっ！

んんん

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

んんん!

おじ...ちゅん...っ！

んんん

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ



ムムムムム

ッッッッッ

はあはあ

すごい…
こんなに出したのは
久しぶりだ…

葉月ちゃんの
ロマ●コ…最高だよ

んんん

んんん

ド
ク
ク
ク

くはあ...
けほり...けほり

はあ

んんん

おじさん...
酷い...です...

んんん

変な味...
それに匂いも...

はあ

ゴ
ン



葉月ちゃん…

ゴク
グ
グ

自分の精液で汚れた葉月ちゃんを見て
射精したというのに性欲は治まるどころか
ますます昂ってしまっていた。

ク
ク
ク

ごめんね...

おじさん最後まで
やりたくなっちゃった

えっ...
きやあつ!

オオオ

おじさんっ
それは駄目っ！

ひゃっ

はあはあ

葉月ちゃんがエッチなのが
いけないんだよ…

おじさん興奮しちゃって…
もう自分を止められないよ！

くっくっ

いっ
嫌…っ！



アッ
ッ

アッ

アッ
ッ

うーん

い、痛い…

処女だったんだね

ごめんね葉月ちゃん
初めてをもらっちゃって！

できるだけ
優しくするから…

動くよっ

ぎゅっ…



葉月ちゃんの処女マ●コ
キツキツだよ

でも…この締めつけが良いね

チ●ポがますます
ガチガチだよ！

イッ
イク

イッ
イク

イッ
イク

んっ
イク

んっ
イク

んっ

んっ

んっ



おじさん…痛い…

はあ

おち●ち●抜いて…

でも

愛液でだんだん
マ●コぬるぬるしてきたよ

感じてるんでしょ？

ぢゅわんぱん

いっちょ

ぢゅわんぱん
ぢゅわんぱん

いっちょ

一緒に気持ち良くなるようよっ



おっぱい

はぁ...んあぁ
ううっ、嫌なのに

ゾクゾクするう...

はぁ...んあぁ
感じてなんて...んんっ

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

身体は正直だね…
マン肉もだいぶほぐれてきたよ

これならもっと
速く動けそうだ…

ま、待ってっ
これ以上激しくされたら…

はあ
ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ





はあ

んあぁっ！

んんっ

んんっ

おち●ち●
ズンズン入ってくるっ

あぁっ！
こんなに激しくされたら
おま●こ壊れちゃうっ

はあ

んんっ
んんっ

んんっ
んんっ

んんっ
んんっ

葉月ちゃんのマ●コ
すごく良いよ！

はあ

んっ

はあ

グ
グ
グ

ほぐれてきたけど…
今度はマ●コがチ●ポを
逃がさないように…

ギュッと締めつけてくるんだっ

オ
オ
オ

んっ

じ
じ
じ

ッ
ッ
ッ

もうイキそうだよっ！

ッ
ッ
ッ



おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい……

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

あぁっ
イクっ！

おじさんイッちゃうよ
葉月ちゃんっ！

ん
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

ん
ん

お、お願い…おじさん
おち●ち●抜いて…

ん
ん
外に…出して、
くださら…

あ
あ

無理…もう、
出るっ！

あ
あ

あ
あ

あ
あ





M
Mmm...

おっぱい



はーっ

おじさんの精液
ドクドク…入ってきてくるう…

はーっ

お母…
中に…出しちゃった…

うああ…

ズンズンズン

ズンズンズン
ズンズンズン

快感と悲壮感に満ちた
葉月ちゃんの様子は
不思議な色気を出していた。

はーっ

はーっ

あああ

そんな顔されたら…
余計に興奮しちゃうよ

ツクツク
ツクツク

また…動いてっ

んっ！

まだまだ治まらないんだ…

もう少しだけ
おじさんの相手をしてよ…

そんな…んああっ！

ちゅっ！
ちゅっ！
ちゅっ！
ちゅっ！



それから自分の体力が尽きるまで
葉月ちゃんとセックスを続けた。

葉月ちゃんとのセックスは
これまでの自分の人生の中で
一番興奮したセックスだった。

この続きは、本編でお楽しみください！！